

YAMAHA

2サイクルトレール

SUPER TRAIL

DT125R

YAMAHA

125 YDVS

DT

この写真は、プロフェッショナルライダーのテスト走行を撮影したものです。一般公道ではみりな走行をせず、安全な運転をしましょう。

この写真は、プロフェッショナルライダーのテスト走行を撮影したものです。一般公道ではムリな走行をせず、安全な運転をしましょう。

ヒーロー達の、熱いハートが大地に迫る。 名車DT125、いまRの名を冠して 新たに登場。

オフロード・ランの快感を、多くのライダー達と分かち合ってきたDT125。いま、モトクロスサーYZで培ってきた数々のテクノロジーを大きく受け継いで、さらにパワーを、さらに走破力を増して新たに登場。——スーパー trails DT125R。力の限り大地を駆ける、オフロードのヒーロー達へ。



この写真は、プロフェッショナルライダーのテスト走行を撮影したものです。一般公道ではムリな走行をせず、安全な運転をしましょう。

HIGH POWER

あのYZの血が脈々と流れる、DT125Rのパワーユニット。レースで生まれ鍛えられたテクノロジーは、2ストローク単気筒123ccのエンジンに22ps/8,500rpm.の最高出力と1.9kg-m/8,000rpm.というトルクを与えました。その排気量を忘れさせるパワーフィーリングが、オフロード・ランに大きな威力を発揮します。

Y.P.V.S. ヤマハ・パワー・バルブ・システム

定評あるヤマハの水冷2ストロークエンジン。シリンダーおよびシリンダーヘッドをYZペースで開発され、その高いパフォーマンスでオフロードファンに圧倒的な支持を得てきたDT125のパワーユニットが、遂にY.P.V.S. (ヤマハ・パワー・バルブ・システム)を手に入れました。このY.P.V.S.とは、2ストロークエンジンの特性を最も大きく左右する排気タイミングを、排気ポートに設けた可変バルブが無段階にコントロールするというもの。全回転域で理想的な排気タイミングが得られ、「高速・高出力」と「中低速・高トルク」という相反する特性をひとつのエンジンで両立。高出力ながら大変扱いやすいエンジン特性を獲得しています。

Y.P.V.S. (ヤマハ・パワー・バルブ・システム)のしくみ



(Y.P.V.S.のしくみ)

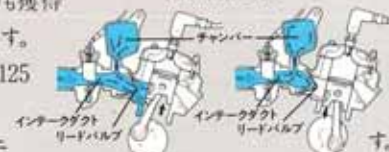
ヤマハ独自のY.P.V.S.は、シリンダー排気ポート上部に可変バルブを設け、エンジンの回転数に応じてこれを連続的に回転させるシステム。その作動はマイクロコンピュータ内蔵のコントロールユニットがサーボモーターを制御する、精度の高い電気式を採用しました。また軽いキックの実現と、カーボン除去機能も兼ね備えたスターティングセットとセルフクリーニング機構を備え、信頼性を高めています。

HIGH POWER

Y.E.I.S. ヤマハ・エナジー・インダクション・システム

エンジンの吸気管にチャンバーをつないで吸気流速を平滑化し、吸気効率を高めるのがY.E.I.S. (ヤマハ・エナジー・インダクション・システム)。主にハーフスロットル時のパワー、トルクを向上させる、ヤマハ独自のシステムです。このY.E.I.S.は、新たに採用された電子連角式C.D.I.点火方式、大容量エアクリナーやY.P.V.S.などといわって優れたエンジン特性を実現。あわせて59km/ℓという低燃費 (50km/h定地走行テスト、運輸省調出値)も獲得しています。

またDT125Rのパワーユニ



ットには、その圧倒的なパワーを持続させるため兄貴分のDT200Rとも共通という余裕ある水冷システムを採用しました。サーモスタット、リザーブタンクを装備。さらにスリムな縦長のラジエーターはフローティングマウントするなど、万一の転倒に対する配慮も忘れありません。一方、DT125Rはそのエンジンに一軸バランサーを内蔵。振動の少ないエンジンは、快適性はもとより振動対策部品の減少、軽量化を可能とし、マシン全体の軽量化に大きく貢献しました。ミッションは出力特性にあわせた6速ギヤ。しかもペダルからダイレクトにカムドラムを動作させる

YZタイプのシフト機構を採用し、迅速で確実なギヤチェンジをライダーに約束します。

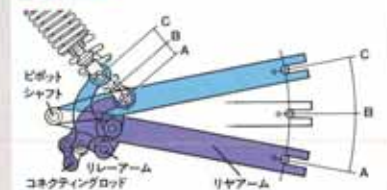
LONG WHEEL

LINK TYPE MONOCROSS SUSPENSION

オフロードでの走破力。リヤサスペンションはその大きな鍵を握っているといえるでしょう。DT125Rではこの最重要パーツのひとつに、ヤマハ独自のリンク式モノクロスサスペンションを採用。あのYZにも迫るサスペンション性能をもたらしました。軽量・コンパクト・低重心を特長とするこのリンク式モノサスは、スイングアームとクッションユニットの間にリンク機構を配置したもの。テコの原理の応用によって、一般走行ではソフトに、大きなショックには強くダンパーが働くという理想的なクッション特性を生み出します。それは210mmという長いホイールトラベル、中空アルミによる軽量のバネ下重量など

リンク式モノクロスサスペンションのしくみ

このシステムはテコの原理の応用により、初段スロー・中後段ストロー・デフットに、フルストローク付では急激にバネ剛性が上昇。独自のレバー比とともに理想的なクッション特性を生み出します。



とあいまって、抜群の路面追従性を発揮。ハイパワーを確実に大地へと伝え、DT125Rの比類なき操縦性を生み出しているのです。

FRONT SUSPENSION

DT125Rのフロントフォークは、22psというビッグパワー、そして一段とハードになるオフロード走行に対応。剛性の高い大径φ36のインナーチューブを採用しました。もちろん

EL TRAVEL

サスペンションはセミエアタイプ。しかもインナーチューブ、アウターチューブ双方の摺動部にはYZと同様Duメタルを採用し、240mmのロングストロークを活かすものとした。

OFF ROAD DISC BRAKE

たとえ圧倒的なパワー、しなやかな足回りを誇っていても、的確な減速ができないようでは

思い通りのライディングができません。そこでDT125Rはフロントに、オフロード専用ディスクブレーキを搭載。セミメタルパッドと軽量ディスクブレーホの組み合わせにより高い制動力を発揮し、オフローダー達のハイテクニックに応えます。



●整備性の良い、分割式レバーホルダー●メインスイッチと一体化のハンドルロック●長距離走行に威力を発揮する大容量10ℓ燃料タンク●給油のしやすい大型タンクキャップ●セミエアタイプフロントフォーク●フローティングマウント方式のラジエター●3層ニッケルメッキ・エキゾーストパイプ●可倒式ブレーキペダル●可倒式シフトペダル●リンク式モノクロスサスペンション●便利なリヤバッグを標準装備●ピルトインタイプテールランプ●中空アルミリム●トラクションの良い、新開発のニューバタインタイヤ●YZタイプのチェーンガード●指針式ブレーキライティング電圧インジケータ

EQUIPMENTS

●燃料タンクは大容量10ℓ。ツーリングに余裕が生まれます。

●オープンエンドのスイングアーム。スネールカム式チェーンブレイクの採用とあわせてチェーン調整、タイヤ交換などのメンテナンスも容易です。

●サイドブレスロトルは、ブッシュ等での引っかかりを防ぐほか、万一の転倒にも破損しにくい構造です。

●ブッシュキャンセル・フラッシュヤース



スイッチを採用。操作性を向上させました。

●角型12V・35/35Wのハロゲンヘッドランプを搭載。ナイト・ランをより確かなものにします。またレンズは軽量で丈夫な樹脂製。

●フラッシュランプのステーはフレキシブル。転倒時や小枝による破損を防止します。

●軽量・コンパクトなメーター回りは、スピードメーター、タコメーター、水温計、各種インジケータランプを見易く配置。ステアリングロックは便利なメインスイッチ一体式です。

●ウーリーナイロン製ロングシートは、縫目のないYZタイプ。

●リヤバッグをシート後部に装備。ちょっとした荷物のときに重宝します。

フローティングマウント方式のラジエター





DT125R

- 標準現金価格 ¥278,000
(北海道および沖縄を除く)
- ホワイト/ファイヤーレッド
- スカイブルー

新しいバイクの楽しみ方です。簡単な手続きとわずかな現金があれば最長20回までの分割払いでお好みのバイクがすぐ手に入る。月々の支払い方法も好み次第。幾通りものコースから自由に選べる。便利なサービス。

手続きかんたん

支払いらくらく

ヤマハ

らくらくクレジット

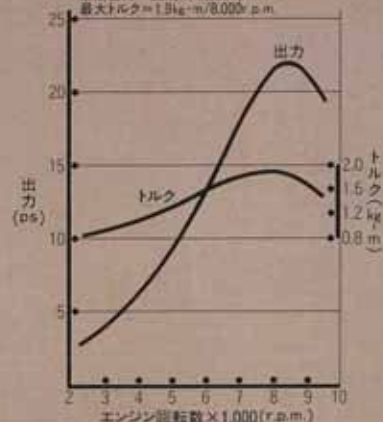
ヤマハライディングスクール(YRS)に参加しませんか。●安全運転の基本や、正しいライディングテクニックを身につけるために、YRSで学んでみませんか。●全3コース。基礎的な技術を確かなものにするオンロードコース、中・高速走行のトレーニングを主体とするサーキットランコース、オフ走行の技術を磨くオフロードコースがあります。●国際A級ライダーやヤマハ安全運転推進本部インストラクターが実践的なテクニックや安全の心を楽しく指導します。●お申込み、お問合せは、YRSのマークのあるお近くのヤマハスポーツ店へ。

DT125R仕様諸元		制動停止距離	8.5m (35km/h)	点火方式	C.D.I.	変速機形式	リターン式5段
機種コード	34X	エンジン種類	2サイクル・水冷	燃料タンク容量	10ℓ	変速比	3.500/2.214/1.555/1.190/1.000/0.840
全長/全巾/全高	2,140mm/820mm/1,185mm	空気配列/総排気量	単気筒/123cc	オイルタンク容量	1.2ℓ	分離給油	プレーン形式
軸間距離	1,360mm	内径×行程	56mm×50mm	潤滑方式	分離給油	ブレーン形式	調整セリダブルクレードル
シート高/最低地上高	845mm/285mm	圧縮比	6.8:1	バリエーション/型式	12V-3Ah/FB3L-B, GM3-3B	キャスト/トレール	28°/112mm
乾燥重量	98kg	最高出力	22ps/8,500rpm	1次減速機/減速比	ギヤ/3.227(71/22)	タイヤサイズ・前/後	2.75-21-4PR/4.10-18-4PR
燃費・定地走行テスト値	59km/l (50km/h)	最大トルク	1.9kg-m/8,000rpm	2次減速機/減速比	チェーン/3.312 (53/16)	制動装置・前	油圧式ディスクブレーキ
最小回転半径	2.0m	始動方式	キック式	クラッチ形式	湿式多板	制動装置・後	機械式ドラムブレーキ

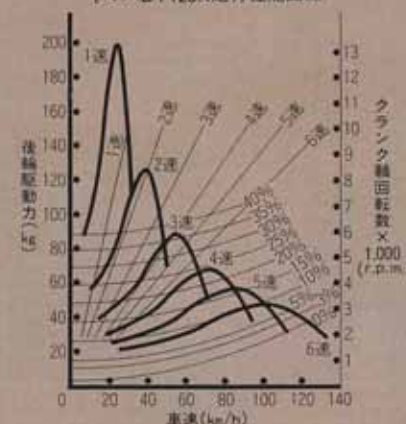
●燃費は定められた試験条件のもとでの値です。従って走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件によって異なります。●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●ボディカラーは印刷のため、実物と異なって見える場合があります。

ヤマハDT125Rエンジン性能曲線

最高出力=22.0ps/8,500rpm
最大トルク=1.9kg-m/8,000rpm



ヤマハDT125R走行性能曲線



HAVE A NICE RIDE! ナイスライディングをよろしく。

●ヘルメットを正しくかぶりましょう。 ●点検・整備を忘れずに。 ●安全のため改造はやめましょう。 安全速度で走りましょう。 無理な追い越しはやめましょう。 コープではスピードをひかえめに。 よく見る、よく見られることに努めましょう。 早朝・夕暮れは早めにヘッドライトの点灯を。 ヤマハライディングスクールで、正しいライディングテクニックをマスターしましょう。

ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県静岡市利根1550
TEL.0538(12)1111

YAMAHA
8506-50D/8-011258